

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数		回収数	
わいわいはうす		R7年 10月 15日				25名（世帯数：22）		19名（86％）	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	84%			16%	・二階建て	遊び方や空間の使い方を工夫しながら、活動スペースが十分に確保できるようにしています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	84%			16%	・1対1でありがたい。	余裕を持った職員配置や体制に努めます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90%	5%		5%		バリアフリー化にはなっていません。活動室は、ワンフロアになっているため、分かりやすい（活動しやすい）構造になっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%				・清潔である。 ・いつもきれいです。	掃除・整理整頓を心掛け、心地よく過ごせる環境になるよう努めています。広々とした空間で活動を行うことができます。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	95%			5%	・実際にあまり見たことがない。	日々のミーティングをしっかりと行い、こどもの特性等全体で共有を図りながら支援に努めています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	95%			5%		支援プログラムに沿って支援を提供できるように努めています。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%				・細かく反映されている。 ・親よりも理解が早いと思います。	こどもや保護者と話しを行い（送迎時やモニタリング時等）、ニーズや課題を共有しながら支援計画を作成しています。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	89%			11%	・具体的である。	児童に必要な支援項目を考慮し、具体的な支援内容を設定しています。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	95%	5%			・まだ分からない。	一人ひとりの支援会議を行い、事業所内での周知・共有を図り支援を行っています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	95%			5%	・いろいろ工夫していて、本人も楽しみにしています。	季節やこどもの状況に合わせ、その都度活動内容を検討し、楽しめるように工夫しています。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	26%	16%	16%	42%	・まだあまり参加していない。	機会があれば、交流について検討していきます。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					分かりやすく丁寧な説明を心掛けています。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					作成した『個別支援計画書』をもとに、支援内容を説明しています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	74%	16%		10%		保護者の困りごとに対してかかわり方や方法について個々に助言を行ったり、保護者が参加できる研修会やイベント等の機会を提供しています。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%				・丁寧である。	SNS（LINE、Instagram）を活用したり送迎時にその日の様子を伝えながら、共通理解ができるように努めています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	95%			5%		モニタリング時や必要に応じて、育児等に関する助言や相談を行っています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				・親身である。	子どもや保護者に寄り添い、共感・共有を図りながら支援が行えるように努めています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	68%	16%		16%		年に1～2回程度、保護者会を開催し交流の場を設けています。毎年多くの保護者の方に参加していただいています。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	95%			5%		苦情やご意見に対し真摯に受け止め、速やかに対応するとともにスタッフ全員に周知し、改善と再発防止に努めます。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	89%	11%			・臨機応変である。 ・保護者との情報共有が遅かったために後で困る事がありました。	SNS（LINE、Instagram）を活用しながら、連絡や情報伝達を行っています。また送迎時等、対面で会話しながら意思の疎通が図れるよう努めています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%					保護者限定向けにおたよりを発行したり、SNS（Instagram）で動画や写真を公開しながら活動の様子等を発信しています。また、HPに自己評価を公開しています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%				・丁寧	個人情報の取り扱いに対して、雇用契約規定で定め、細心の注意を払いながら個人情報の保護に努めています。	

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	95%			5%		各マニュアルを策定・配布し、周知・説明をしています。事業所内で各災害に対して委員会を設置し、訓練・研修を実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	95%			5%	・しっかり教えてもらえています。本人も覚えていることが多いです。	地震・火災・水害（津波）・不審者対応等、1回/月（年12回）様々な災害を想定しながら、避難・救出など必要な訓練を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	95%			5%		安全計画を整備・策定し、それに基づき支援を行っています。また保護者に対して、防災だよりを発行し、周知を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	84%			16%		緊急時に対応（連絡）が速やかに行えるよう、マニュアルや連絡体制を整えています。事故が発生した時は、速やかに連絡や状況等の説明ができるように努めます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	95%			5%	・いろいろな活動を見ていて子どもたちも楽しめている様子なので安心していきます。	子どもたちが安心して通所できるよう、信頼関係を築きながら療育に取り組んでいます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	84%	16%			・毎回、今日は何するか？と楽しみながら通ってます。 ・プログラムをいつも楽しみにしている	子どもたちが楽しめるような活動内容・かわりを行えるよう取り組んでいます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				・いつも本当に助かっています。ありがとうございます。	支援について満足していただけるよう、スタッフ一同取り組んでいます。